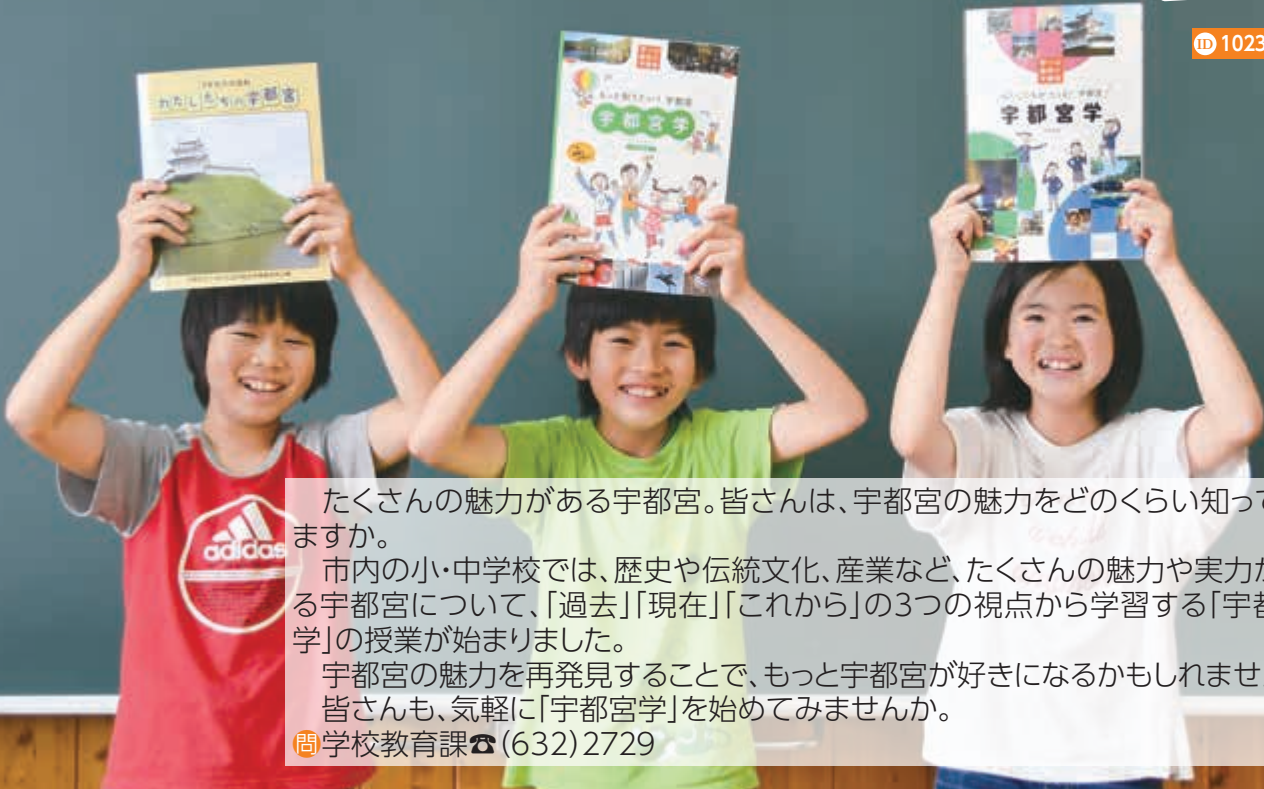


今日から始める「宇都宮学」



ID 1023188



たくさんの魅力がある宇都宮。皆さんは、宇都宮の魅力をどのくらい知っていますか。

市内の小・中学校では、歴史や伝統文化、産業など、たくさんの魅力や実力がある宇都宮について、「過去」「現在」「これから」の3つの視点から学習する「宇都宮学」の授業が始まりました。

宇都宮の魅力を再発見することで、もっと宇都宮が好きになるかもしれません。皆さんも、気軽に「宇都宮学」を始めてみませんか。

問 学校教育課 ☎(632) 2729

宇都宮学とは

小学校版
宇都宮学

中学校版
宇都宮学

大人版
宇都宮学

ミヤリー
小学校や中学校で、「宇都宮学」っていう本を使って勉強していたけど、あれって何？

ハッピー
「宇都宮学」は、「宇都宮の伝統や文化、産業などについての学習」のことで、市内の小・中学校で行われているんだ。ところで、ミヤリーは宇都宮が好き？

うん！大好き！素敵なところがいっぱいあるもん！

よく知っているもんね。でも、みんながそうとは限らないんだ。ある調査では、「宇都宮市が好き」だけど、「魅力を十分に知らない人」がいることが分かったんだよ（5ページ下の記事参照）。

魅力を知らないなんて、もったいないね！

そうだよ。そこで、もっと宇都宮の魅力を知ってもらうために、「宇都宮学」という学びが始まったんだよ。

ミヤリーも「宇都宮学」を学びたいな！

もちろん！「宇都宮学」は、子どもたちだけでなく、宇都宮のことを知りたいと考える誰もができる学びなんだ。

「宇都宮学」は、どんなことを学習するの？

子どもたちの成長に合わせ、宇都宮の「過去」から「現在」、そして「これから」の視点で、郷土宇都宮の歴史や伝統文化、SDGsやこれからのまちづくりなど、いろいろな面から宇都宮の魅力や実力を学習していくんだ。

これを学んだら、宇都宮博士になれちゃうかもね！

そうだね。「宇都宮学」を学ぶことで、宇都宮の良さや特色、昔の人たちの思いや努力などを知って、人間力を高めることを目指しているんだ。そして、学んだことを生かしていく力や大切にしていくこととする心などを育てていこうとしているんだ。

宇都宮のことをまるごと知れちゃうんだね！「宇都宮学」は本を読むだけなのかな？

小学5年生から中学3年生は、副読本（5ページの記事参照）を使って学んだ後、自分たちで課題を決めて、調べていくこともできるんだ。体験活動や現地調査などを行うこともあるよ。

自分たちでもっと調べていくなんて楽しそう！

わくわくするよね！次のページから、小・中学校でどんな学習をするのか紹介するね。

「宇都宮学」を通して目指す姿

郷土宇都宮を愛し、誇りに思う宮っこ

発展期



中2・中3



▲中学校版「宇都宮学」副読本

総合的な学習の時間の授業で

宇都宮の未来を考え、魅力を表現する

現在の宇都宮の魅力を発信したり、未来の宇都宮について考えたりする活動を行います。

たとえば

大谷石文化・ネットワーク型コンパクトシティ など

総合的な学習の時間の授業で

宇都宮のよさを理解する

過去から現在までのつながりについて学び、先人たちの思いや苦勞、知恵や工夫について理解する活動を行います。

たとえば

雷都宇都宮・百人一首・長岡百穴古墳 など

活用期



小5～中1



▲小学校版「宇都宮学」副読本

社会科の授業で

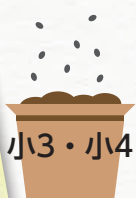
宇都宮のよさに気付き、親しむ

「市の様子」「市ではたらく人たち」「地域の安全を守るはたらき」など、現在の宇都宮市の良さや特色について学習します。

たとえば

いちご農家の仕事・消防署の仕事 など

基礎期



小3・小4



▲社会科副読本

さらに！



学びを深めるため、探究学習を行っています

探究学習とは、自分たちで課題を決めて、その課題について調べていく学習のことで、次の4つのステップで学習していきます。

問いを持ち、課題を決める

日常生活や社会に抱いた疑問や関心から、課題を見つける

調べる・見つける

具体的な問題について情報を収集する

整理・分析する

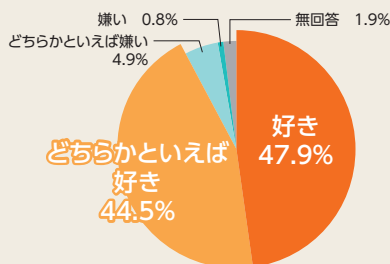
考えを出し合いながら問題の解決に取り組む

まとめ・表現する

考えや意見などをまとめて、そこから新たな課題を見つける

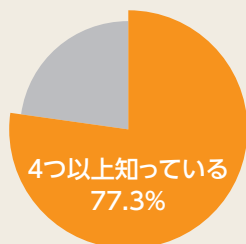
ところで なぜ、いま、「宇都宮学」なの？

Q あなたは宇都宮市を好きですか、それとも嫌いですか？



▲令和2年度市政に関する世論調査

Q 餃子以外に、宇都宮の魅力を知っていますか？



▲宇都宮ブランド戦略に係る進捗状況調査（令和2年度実施）

本市が行った調査によると、宇都宮市を「好き」と回答した人は92.4%でした。

しかし、「餃子以外に、宇都宮の魅力を知っている」と回答した人は、それよりも約15%低い77.3%で、「宇都宮市を好き」でも「宇都宮市の魅力を十分に知っている人は少ない」ことが分かります。

グローバル化が進む、これからの時代を生き抜くためには、自分の国や郷土の良さや特色を理解し、それらを活用していくための力を育成することが必要です。

そのため、「宇都宮学」という学びが始まりました。

基礎期



小学3・4年で「宇都宮のよさに気づき、親しむ」を学んだ後は

活用期



小学5・6年では どんなことを学習するの？

小学5・6年で学習するのは、「宇都宮の自然と交通」や「宇都宮の伝統文化」。
宇都宮の豊かな環境や伝統文化について学習することで、それらを有効に利用し、守り継いできた人々の苦勞、知恵や工夫について触れ、「宇都宮のこれから」を考えることができるような活動を行います。



宇都宮学とは

小学校版
宇都宮学

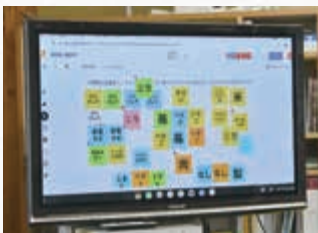
中学校版
宇都宮学

大人の
宇都宮学

やってみて **発見** 探究学習

小5 国本西小学校で 「宇都宮の農産物についての話し合い」

「宇都宮の農産物」について話し合う活動を行いました。「宇都宮の農産物」や「宇都宮ブランド農産物」にはどのようなものがあるのか、また、自分の住む地域にはどのような農産物があるのか、意見を出し合いました。



現在を学ぶ 小学5年 宇都宮の自然と交通

- ▼宇都宮の場所・地名
- ▼宇都宮の自然環境
- ▼宇都宮の生きもの
- ▼宇都宮の農産物
- ▼宇都宮の交通



国本西小学校
5年1組 担任
渡邊 美友季 先生

授業を行ってみて

大人になると、故郷について詳しく学ぶ機会は少ないので、子どもたちにはこの機会を大切にしてほしいと思います。
また、故郷の魅力に気付いて誇りを持ち、それを発信する力を身に付けてくれたら良いですね。

意見を出し合ってみて

「宇都宮ブランド農産物」の中に、自分の住む地域特産の「新里ねぎ」が入っていると知って、うれしくなりました！
たくさんの人に新里ねぎの良さを知ってもらえるように、いろんなことを調べたいです！



国本西小学校5年
安西 由衣さん

思わず誰かに話したくなる！

5 つのこと

「宇都宮学」小学校編

4 百人一首の成立に、宇都宮城主である宇都宮頼綱が深く関わっていた！

宇都宮頼綱の和歌への熱い思いと、日本を代表する歌人藤原定家との絆が百人一首を生んだんだ。

また、宇都宮は和歌が盛んだったことから、京都・鎌倉と並んで「三歌壇」といわれているんだよ。



▲宇都宮頼綱

3 宇都宮は、昔、海の底だった！

八幡山公園では、貝やサメの歯の化石が発掘され、鬼怒川の河川敷では、クジラやイルカ、アザラシの化石も発掘されたんだよ。



2 宇都宮の農業の発展には、二宮金次郎が大きく関わっていた！

二宮尊徳(金次郎)が「宝木用水」を設計し、住民たちが190年もかけて用水を完成させたおかげで、市内に田畑が広がっていったんだよ。

1 宇都宮市の市章は、亀の形のデザイン！

宇都宮城が亀の形のように見えたため、「亀が丘城」とも呼ばれていたことがもたになっていっているよ。



▲宇都宮市章



小学5・6年では具体的にどんなことを学習するの？



小学5年では「宇都宮の自然と交通」を、小学6年では「宇都宮の伝統文化」を学ぶよ。



「宇都宮学」は、子どもたちの成長に合わせて、学習する順番を決めているんだ。現在ある、身近な「見えるもの」から学習したほうが、イメージもしやすいよね。そこから「過去」、そして「これから」を小学校から中学校にかけて学習していくんだ。



確かに！見えるものから勉強するほうがイメージしやすい！



だから、小学校では「過去から現在を学ぶ」んだよ。そういえば、どんな探究学習をするの？



小学5・6年では、「黄ぶなの絵付け体験」などの伝統文化体験や百人一首大会、宇都宮の農産物の栽培などを行っている学校があるよ。その他、「宇都宮学」の中から、「思わず誰かに話したくなる豆知識」を紹介しているから、詳しくは、6〜9ページの下の記事を見てね！

過去から現在を学ぶ 小学6年 宇都宮の伝統文化

- ▼ 宇都宮の百人一首
- ▼ 宇都宮の唄と民話
- ▼ 宇都宮の祭りと民俗芸能
- ▼ 宇都宮の伝統工芸
- ▼ 宇都宮の郷土料理



上手に塗れました！

やってみて 発見 探究学習

小6 平石中央小学校で「黄ぶなの絵付け体験」

県伝統工芸士の小川昌信さんを講師に招いて、「黄ぶなの絵付け体験」を行いました。

? 黄ぶなのとは

江戸時代、天然痘という病気が流行した時、市内に流れる田川で捕れた黄色の鮎を食べたところ、その人々が助かったという言い伝えから、無病息災の象徴として親しまれています。

顔が赤いのは厄除けの意味合いがあるからだよ！



授業を行ってみて



黄ぶなの土鈴は、長い歴史のある宇都宮の伝統工芸です。今回のような学習を通して、はるか昔から、この宇都宮に続いてきた素晴らしい伝統が途切れることなく、次の時代にも続いていくことを願っています。

黄ぶなの絵付け体験をやってみて



黄ぶながこんなに昔から続いているものだと思って驚きました。絵を描くのは好きだけど、土鈴にはでこぼこがあって、色を塗るのは難しかったです。でも、初めての体験だったので、とても楽しかったです。

監修者の声



小学校版「宇都宮学」副読本 監修者 宇都宮伝統文化連絡協議会 副会長 小川 聖さん

宇都宮の魅力は、古い歴史があることや、各地域に残されたさまざまな行事が今に伝えられているところです。このような歴史や伝統はかつて、おじいさんやおばあさんから教えてもらっていましたが、核家族化が進んだ今日は、そういった機会も少なくなっていると思います。だからこそ宇都宮学は、ふるさとを改めて知る良い機会になると考えます。ふるさとを愛する心を育てるには、まず、知ることが大切です。先祖が大事にしてきたことの素晴らしさに気づき、誇りを持つきっかけになってくれればと思います。

5 しもつかれは、神様にお供えするためのごちそうだった！

節分でまいた豆の残りや酒をしぼった後に出る酒粕などの残り物を巧みに生かした料理で、とても栄養価が高いのもポイントなんだよ。



発展期



中学校では どんなことを学習するの？



中学校で学習するのは、「宇都宮の歴史」「魅力あふれる宇都宮」「未来へ羽ばたく宇都宮」。小学校で学んだことを踏まえ、宇都宮の「過去」「現在」「これから」をより詳しく学ぶことで、これまでの宮っこが築いてきた宇都宮の良さを引き継ぎ、宇都宮の魅力を発信したり、宇都宮の未来を考えたりする活動を行います。

現在を学ぶ 中学2年

魅力あふれる宇都宮

- ▼大谷石文化が息づくまちⅠ 大谷石をほる文化
- ▼大谷石文化が息づくまちⅡ 大谷石を使いこなす文化
- ▼スポーツのまち 宇都宮
- ▼食や芸術が華やぐまち 宇都宮



過去を学ぶ 中学1年

宇都宮の歴史

- ▼宇都宮の幕開け
- ▼文武に秀でた宇都宮氏
- ▼城下町 宇都宮
- ▼戦災を生き抜いたまち 宇都宮



やってみて **発見** 探究学習

中2 古里中学校で 「いきいき河内発見講座」

古里中学校の生徒が、地域の魅力を調べて作成した「古里地域 PR リーフレット」をもとに、地域の人たちに古里地域の魅力を伝える発表会を行いました。



やってみて **発見** 探究学習

中2 城山中学校で 「大谷石で表札作り」

城山中学校の生徒が、大谷石を加工して表札作りをしました。



思わず誰かに話したくなる！

5 つのこと

「宇都宮学」中学校編

4 宇都宮市は SDGs未来都市に 選ばれている！

持続可能な開発を実現するポテンシャルの高い都市として、令和元年に「SDGs未来都市」に選定されたんだよ。



3 宇都宮市には、3つも プロスポーツがある！

宇都宮ブレックス(バスケットボール)、栃木SC(サッカー)、宇都宮ブリッツェン(サイクルロードレース)の3つのプロスポーツチームが宇都宮市をホームタウンとして活動しているよ。



2 宇都宮城は、将軍が 泊まるための宿泊所 だった！

城主は、お城の中心に住むのが一般的だけど、宇都宮城の中心には、徳川将軍家が泊まるための御成御殿があったんだって。



1 宇都宮市には、 400近い古墳がある！

特に大きな古墳が笹塚古墳と塚山古墳だよ。塚山古墳は県総合運動公園(西川田7丁目)内に整備されているから、その大きさや四季折々の美しさを今でも感じるができるよ。



ハッピー ミヤリー



中学校ではどんなことを学習するの？

小学校では宇都宮の現在の成り立ちを学んだよね。中学校では宇都宮の「過去」「現在」「これから」を深掘りしていくんだ。

具体的には、中学1年では「歴史」を、中学2年では「魅力」を、中学3年では「まちづくり」を学ぶよ。



いろんな面から、宇都宮の魅力や実力を知ることができそうだね！



そうだね！ここで学んで、宇都宮の魅力をたくさん言える人が増えていくといいよね！そのためにも、昔の人が築いてきた宇都宮の歴史や、今の宇都宮が持っている魅力、宇都宮のまちづくりの良いところなどを改めて知ってもらうことが大切だと思うんだ。



自分が宇都宮の魅力を分かっているって、市外の人にききかたも伝えられるもんね！



そうだね。そして、宇都宮が目指している「人々がこれから快適に暮らし続けられる未来の姿」を知ってもらうことで、「宇都宮に住みたい」「ずっと宇都宮に住み続けたい」と思う人たちが増えるといいよね。

これから学ぶ 中学3年

未来へ羽ばたく宇都宮

- ▼よりよい宇都宮を目指して
- ▼ネットワーク型コンパクトシティ
- ▼誰もが住みやすいまちの実現を目指して
- ▼経済の発展と環境への配慮



デザインから作成まで、自分たちで行った魅力がぎゅっと詰まったリーフレット



▲古里中学校の生徒が作成した「古里地域PRリーフレット」

授業を行ってみて



古里中学校
総合的な学習の時間 担当
大橋 祐美先生

身近だからこそ、意外と子どもたちは地域の良さについて気付いていません。そのため、この探究学習は、生徒にとって、問いを持って幅広く物事を考えるよいきっかけになりました。

これからはアンテナを高くして、自分の住んでいるまちを知り、それをどのように発信していくか、自分たちで考えて行動に移せるようになってほしいと感じています。

探究学習をやってみて



古里中学校 3年
横山 琉夏さん

この探究学習を通して、古里地域の歴史や自然、郷土料理などを新しく知ることができ、自分が住むまちが前よりも好きになりました！

もっといろいろな人に自分の住むまちや地域のことを知ってもらうために、PRをしていきたいです。

そして、自分が住むまちから範囲を広げて、さまざまな地域のことを調べてみたいです。

編集委員長の声



中学校版「宇都宮学」副読本 編集委員長
鬼怒中学校 校長
柿沼 靖雄さん

宇都宮は、他の都市に負けない素晴らしい魅力と実力のあるまちですが、宇都宮に住む人たちは意外とそのことに気付いていません。

ですから、宇都宮学を通して、郷土の良さを発見するとともに、さまざまなことに興味を持ってもらいたいと思います。

副読本は、生徒が興味や問いを持つことができるように、クイズなどを掲載しています。

また、学習を深めることができるように、資料も充実しているので、大人が読んで楽しむ、ガイドブックのようなものになっています。

5 宇都宮市は「ネットワーク型コンパクトシティ(NCC)」を目指している！

「ネットワーク型コンパクトシティ」を実現させることで、誰もが快適に暮らすことができ、魅力と活気あふれるまちづくりが期待できるんだ。





大人も「宇都宮学」にチャレンジしましょう

「宇都宮学」は、小・中学生だけが行うものではなく、「宇都宮を知りたい」と考える誰もが学べる学びです。大人の皆さんも「宇都宮学」を始めてみませんか。

例えば、子どもを先生にして、家族で「宇都宮学」を進めるのもいいですね。身近なモノやコトでも、改めて調べてみると新たな発見があるはず！今回は、大人もできる探究学習の例を紹介しします。ぜひ皆さんもチャレンジしましょう！



現在を学ぶ

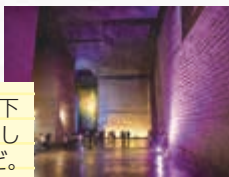
宇都宮にある大谷石の魅力を探してみよう！

宇都宮に根付く大谷石文化は、全国的に見ると珍しいモノやコトの1つです。大谷石文化の魅力を再発見するために、まちを歩いて、大谷石のベストショットを撮ってみませんか。

9:30 大谷資料館

まずは、大谷資料館で大谷石の歴史や採掘方法などを見学。採掘場に進むと、まるで地下迷宮のよう！

採掘場跡は地下のため、1年を通して、気温は8度ほど。夏でも、上着を忘れずに！



11:00 大谷奇岩群

日本遺産にも認定されている大谷地域の奇岩群を、歩いて見学。面白い形の岩がたくさん。大谷石が織りなす景色は、まるで映画の中にいるみたい！



13:00 大谷石建築のカフェでランチ

市内には、大谷石の建物をリノベーションして、レストランやカフェに生まれ変わったお店がたくさん。

大谷石の独特の質感や表情を楽しみながら、いただくランチは別格でした。



※写真はイメージです。

15:00 カトリック松が峰教会

旧帝国ホテルで使われた大谷石と同じ採掘場から切り出された大谷石が使われているんだって！

大谷石とステンドグラスがとてもマッチしていて、何枚写真を撮っても足りないくらい！



※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、現在、聖堂内は見学できません。外観をお楽しみください。

TOPICS

▼地底湖クルージング

地下の採掘場跡に雨水や地下水がたまってできた地底湖を、ゴムボートを使ってクルージングできます。今まで流れ込んだ雨水はなんと約30年分。神秘的な空間で、忘れられない体験ができます。



▼大谷夏いちご

大谷石採掘場跡地の冷たい地下貯留水を地上に引き上げて、いちごの株元(くきの根元)を冷やすことで、夏場でも安定して生産しています。市内の洋菓子店だけでなく、沖縄県のリゾートホテルなどでも使用されています。



他にも

これからを学ぶ 未来の宇都宮を想像してみよう！

本市には、市民の誰でも参加できる「市民講座」などがあります。それらの講座に参加して、宇都宮の「今」と「これから」についての情報を手に入れて、未来の宇都宮や自分の姿を想像してみませんか。

▼大人向けの「宇都宮学」

本市では、子どもたちだけでなく、大人も宇都宮の学びを深められるよう、各種講座を開催しています。

現在、宇都宮市民大学では、「宇都宮学」として、「宇都宮を流れる鬼怒川の昔と今」と「わざわい来るな」を募集中です。

詳しくは、35ページをご覧ください。

エス・ディー・ジーズ

▼SDGs出前講座

ID 1025504

宇都宮市SDGs人づくりプラットフォームでは、SDGs(持続可能な開発目標)とは何か、SDGsに取り組むべき理由、個人のできるSDGs、市内の企業などの先進事例など、SDGsに関する理解を深めるために、出前講座を行っています。



大人の宇都宮学 MAP



過去を学ぶ



昔の宇都宮にタイムスリップして、 当時の様子を探ろう！

本市には、昔の宇都宮の姿を再現した施設があります。それらの施設を訪れて、昔の宇都宮を体験し、当時の人々の暮らしについて思いを馳せてみましょう。

9:00 宇都宮城址公園

宇都宮城址公園でVR・AR体験ができるんだって！清明館でゴーグルをかけてVR動画体験をして、江戸時代の宇都宮城の様子を知ることができた。まるでタイムスリップしたみたい！

宇都宮城ものしり館内の大型モニターでは、築城した平安時代から戊辰戦争に関わることなど、宇都宮城の歴史を学ぶことができた！



タイムスリップ
してみたみたい！

歴史を知ってから見る、宇都宮城址公園はまた違う印象だった！

11:00 宇都宮二荒山神社

源義家や源頼朝などの歴史上の有名人物も、宇都宮二荒山神社に来たことがあるみたい！

宇都宮の名前の由来は、二荒山神社と関係しているんだって。



14:30 根古谷台遺跡

(うつのみや遺跡の広場)

縄文時代前期の集落跡で、大型建物や竪穴住居などを見学。こんな古くから宇都宮に人が住んでいたなんて知らなかった。

全国的にも珍しい「墓地を囲んで葬送儀礼などの集団祭祀を行った」と考えられている遺跡なんだって。



毎年5月には、ニッコウキスゲもきれいに咲くみたいだから、その時期にまた来たいな。

読者の声をお聞かせください

広報うつのみや+は、年に数回編集します。55ページのはがきで、テーマに対するご意見をお寄せください。

広報うつのみや+
今日から始める「宇都宮学」
についての問い合わせ先

教育委員会事務局学校教育課
☎(632)2729、FAX(639)0613

✉u4602@city.utsunomiya.tochigi.jp

ID 1027359



もっと「宇都宮学」！ ID 1023188

「子育てにやさしいまち」など、宇都宮市が目指すまちづくりなどが掲載されている、小学校版・中学校版の「宇都宮学」の副読本は、市でもご覧になれます。

また、毎月、広報うつのみやの目次(表紙裏)で、「宇都宮学」をテーマとしたクイズを出題しています。引き続き、クイズで「宇都宮学」を学びましょう！

「宇都宮学」
副読本は
こちらから

